第1号様式(第3条関係) 年 月 日

大和市地域脱炭素移行・再工ネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書 (太陽光発電設備用)

大和市長 あて

	(フリガナ)
申請者名	
(法人・団体の場合はその名称及び	
代表者の職・氏名)	
申請者住所	〒 −
(現住所・転送不要郵便が届く住所)	
(法人・団体の場合は主たる事務所の所在地)	
電話番号1	
電話番号2	
(任意・日中連絡のとれる番号)	
メールアドレス (任意)	
部署名/担当者名 (法人・団体の場合)	部署名 担当者名

大和市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。 なお、申請資格の審査において、大和市税等の納付状況を確認することを承諾します。 また、暴力団等との関係を有していないことを誓約し、説明を求められた際には誠実に対応いたします。

1.申請する設備等			たはリース 比発電設備と同時申請
2. 設備等設置場所	住所	大和市	
	住宅所有者氏名 (共有名義は全員の氏名)		
3.建物区分と 設置工事予定等 ※着手・引渡は補助金交付決定 後に行ってください	□ 既築	設置工事着手予定日 年 月 日	設置工事完了予定日 年 月 日
	□ 新築	設置工事着手予定日 年 月 日	住宅引渡予定日(=完了予定日) 年 月 日
	□ 建売住宅	設備等付建売住宅の引渡予算 年 月	定日(=完了予定日) 日
4.設備等の申請額内訳 「申請額及び自家消費率計算 書」を参照	太陽光発電設備	太陽電池出力値 ①	交付申請額 ② 0 ,000円
	家庭用蓄電池	補助対象経費 ③	交付申請額 ④ ,000円
5. 交付申請額合計 ⑤			,000円

6. 補助要件(申請者が確認をしてください。)

次の補助要件をご確認いただき、同意される場合はチェック欄へチェックをしてください。♡

	$\overline{}$
申請書提出から交付決定まで1ヶ月程度かかります。交付決定前に対象設備等の工事に着手(既築・新築)、または引渡(建売)をされた場合、補助金を交付できません。	
申請者等(※)が大和市の市税等に滞納がある場合、補助金を交付できません。	
申請者等が暴力団等である場合、補助金を交付できません。	
申請する設備等が、国の他の負担金または補助金の交付を受けている場合、本補助金を交付できません。	
固定価格買取(FIT)制度認定、フィード・イン・プレミアム(FIP)制度認定を取得した場合、補助金を 交付できません。	
自家消費率が30%未満の場合、補助金を交付できません。	
実績報告書を、完了日の翌日から起算して60日を経過した日、又は申請年度の2月20日のいずれ か早い日までに提出されない場合、補助金を交付できません。	
次の要綱及び規則に違反する場合、補助金を交付できません。 ・二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金)交付要綱 ・大和市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱 ・大和市補助金交付規則	
設備設置後、市の求めに応じ実際の発電量や、自家消費電力量の報告をしていただきます。	
設備等は法定耐用年数(太陽光発電設備:17年、家庭用蓄電池:6年)を満了するまで、メンテナンス等を行い継続的に使用する必要があります。	
法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録は行えません。	
上の補助要件並びに次の要綱及び規則に違反する場合、補助金返還の義務が生じます。 ・二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金)交付要綱 ・大和市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱 ・大和市補助金交付規則 を理解し認めます。	

※ 「申請者等」とは、申請者、補助事業に係る設備等を設置する住宅の所有者、 0 円ソーラー事業者と契 約を結ぶ者等のことです。

記入例

大和市地域脱炭素移行・再工ネ推進重点対策加速化事業補助金交付申請書 (太陽光発電設備用)

大和市長 あて

MHIP X W	
	(フリガナ) タイヨウ コウタロウ
申請者名	
(法人・団体の場合はその名称及び	太陽 光太郎
代表者の職・氏名)	
申請者住所	〒 242 - 0001
(現住所・転送不要郵便が届く住所)	→ 和士士始88
(法人・団体の場合は主たる事務所の所在地)	大和市下鶴間●-●-●
電話番号1	046 - ••• - •••
電話番号2	
(任意・日中連絡のとれる番号)	090 - ••• - •••
メールアドレス (任意)	•••••@••••.••
部署名/担当者名 (法人・団体の場合)	部署名 担当者名

★書き損じた場合には、 該当箇所に取り消し線(二重線)を引き、修正してください。 修正液や修正テープを使用された場合は、書き直しとなります。 (他の様式等も同様です。)

1.申請する設備等			※PPAまたはリース ※太陽光発電設備と	(同時申請	ı
2.設備等設置場所	住所	^{大和市} 下鶴間●		地番でも可	
該当箇所にチェックをし、 予定日を記入	住宅所有者氏名 (共有名義は全員の氏名)	太陽光	太郎、太陽	光子	
	₩ 既築	設置工事着手予定日 令和● 年 ● 月		事完了予定日 ● 年 ● 月 ● F	3
設置工事予定等		<u> </u>	(*	<u>>П)</u>
小自」 JIIIXIO	:び自家消費 の(C)の値を =	「申請額及び自家) 率計算書」の(D)の 転記		額及び自家消費 書」の(G)の値を! 	
		太陽電池出力値 ①	交付申	請額②	
4. 設備等 「 _{申請額及} 「 申請額及び 自			4 kW	28 , o	00円
書」を参照 計算書」の(F)	の値を転記	補助対象経費 ③	交付申		00円
		1.000.00		, , ,	
19. 父外用語組合語 (5)	多「申請額及び自書」の(H)の値を	家消費率等計算 転記	6	13 ,0	00円

6. 補助要件(申請者が確認をしてください。)

申請者が内容を確認の上、全ての欄にご記入ください。

L

次の補助要件をご確認いただき、同意される場合はチェック

	申請書提出から交付決定まで1ヶ月程度かかります。交付決定前に対象設備等の工事に着手(既築・新築)、または引渡(建売)をされた場合、補助金を交付できません。	V
	申請者等(※)が大和市の市税等に滞納がある場合、補助金を交付できません。	V
	申請者等が暴力団等である場合、補助金を交付できません。	L
	申請する設備等が、国の他の負担金または補助金の交付を受けている場合、本補助金を交付できません。	L
	固定価格買取(FIT)制度認定、フィード・イン・プレミアム(FIP)制度認定を取得した場合、補助金を 交付できません。	L
	自家消費率が30%未満の場合、補助金を交付できません。	L
	実績報告書を、完了日の翌日から起算して60日を経過した日、又は申請年度の2月20日のいずれ か早い日までに提出されない場合、補助金を交付できません。	L
•	次の要綱及び規則に違反する場合、補助金を交付できません。 ・二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金)交付要綱 ・大和市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱 ・大和市補助金交付規則	L
	設備設置後、市の求めに応じ実際の発電量や、自家消費電力量の報告をしていただきます。	L
	設備等は法定耐用年数(太陽光発電設備:17年、家庭用蓄電池:6年)を満了するまで、メンテナンス等を行い継続的に使用する必要があります。	L
	法定耐用年数を経過するまでの間、交付対象事業により取得した温室効果ガス排出削減効果について J-クレジット制度への登録は行えません。	L
	上の補助要件並びに次の要綱及び規則に違反する場合、補助金返還の義務が生じます。	Τ

※ 「申請者等」とは、申請者、補助事業に係る設備等を設置する住宅の所有者、0円ソーラー事業者と契 約を結ぶ者等のことです。

・二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金)交付要綱

・大和市地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金交付要綱・大和市補助金交付規則 を理解し認めます。